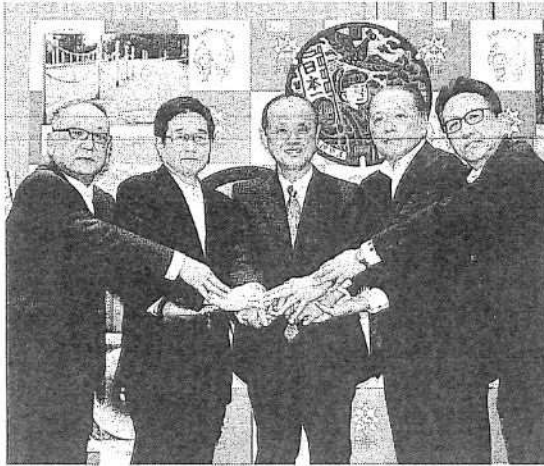


大規模災害に迅速対応

4団体と支援協定締結

岡山市



平時から連携強化を図る

定資料の策定、測量設計協会は市内公共下水道施設および農業集落排水施設の被害調査等を行う。

締結式に出席した大森雅夫市長は「協定の締結は備えあれば憂いなし。南海地震の発生も危惧される中、市民の生命と安全・安心な暮らしを守るため、引き続き対策に努めていきたい」と述べた。

なお、同市下水道河川局が毎年1月頃に実施している下水道BCP訓練に、協定締結団体も参加する方向で調整しており、平時からのさらなる連携強化から、迅速な災害対応を旨とする。

岡山市は9月22日、設に係る大規模災害時の支援協定の締結式

市庁舎でJ S日本下水道事業団、日本下水道管路管理業協会、全国上下水道コンサルタント協会中国・四国支部、岡山市測量設計業協会の4団体と「下水道施設に係る大規模災害時の被害調査や応急復旧、災害査定資料の作成等に係る時間を短縮し、早期復旧に資する」の被害調査や応急復旧、水コン協は災害査定資料の策定、測量設計協会は市内公共下水道施設および農業集落排水施設の被害調査等を行う。

締結式に出席した大森雅夫市長は「協定の締結は備えあれば憂いなし。南海地震の発生も危惧される中、市民の生命と安全・安心な暮らしを守るため、引き続き対策に努めていきたい」と述べた。

なお、同市下水道河川局が毎年1月頃に実施している下水道BCP訓練に、協定締結団体も参加する方向で調整しており、平時からのさらなる連携強化から、迅速な災害対応を旨とする。

平成29年10月4日付【日本下水道新聞】
〈ICT活用で研修会を開催〉

11月7日

ICT活用で
研修会を開催

水コン協

全国上下水道コンサルタント協会（野村喜一会長）は11月7日に都内で開催する技術研修会の参加者を受け付けている。「管路調査・雨水管理等におけるICTの活用」をテーマに、事例報告を行う。▽基調講演Ⅱ「下水道技術に関する最近の動向について」井上茂治国土技術政策総合研究所下水道研究部長、「老朽化下水道による陥没被害防止

を目指して「空洞探査の観点から」山田茂治川崎地質首都圏事業本部保全部長▽事例報告Ⅱ「ICT/IoTを活用した

よび公共団体は無料、その他2000円▽申込み水コン協HPを参照。

下水道施設の監視・管理のスマート化に関する取り組み」ドローンを活用した中大口径管きよの点検調査に関する取組み」日水コン、「ICT活用システムの取組みについて」下水道管きよ等閉鎖空間の点検調査ドローン」NJS。▽日時・場所Ⅱ11月7日13時半～17時、けんぼプラザ（東京都渋谷区千駄ヶ谷）▽定員Ⅱ80人▽参加費Ⅱ水コン協会会員お